

ピンチの研修医

～聖路加チーフレジデントがピンチの研修医を救出します～

聖路加国際病院 血液内科部長

編集 ● 岡田 定

聖路加国際病院 内科チーフレジデント

執筆 ● 夏本 文輝 岡本 武士
松尾 貴公 北田 彩子

第3回

胸部単純写真の読み方

松尾 貴公

今回の肝

1. 胸部単純写真の読み方を身につける
2. シルエットサインに着目する
3. 右中葉と左下葉は見逃しが多い！

ピンチの研修医

～朝の内科カンファレンスでのひとコマ～

研修医：昨日の入院症例ですが、62歳男性で主訴は発熱と咳嗽です。来院3日前に咳嗽が出現し、その後発熱もみられました。自宅で経過をみていましたが呼吸困難も伴ったために、救急外来を受診しました。

チーフレジ：入院症例に関して他の先生から何か質問はありますか？

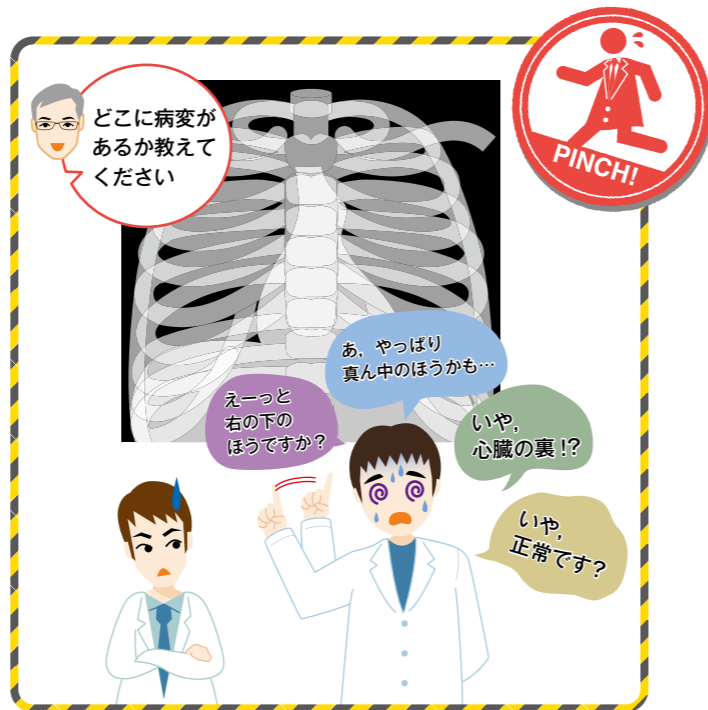
指導医：胸部単純写真でどこに病変があるか教えてください。

入院症例の胸部単純写真（正面）が大きく映し出された。

研修医：えーっと。右の下のほうですか？あ、やっぱり左の真ん中のほうも疑わしいですね。いや、心臓の裏?! いや胸部単純写真は正常です。○△×◆……すみません、自信ないです。

指導医：病変の部位は正面の写真1枚でもある程度推測できるよね。

研修医：はい！もう一度今日中に復習して、次回スラスラと言えるようにしておきます！



チーフレジの救出

一夜20時。仕事が一通り終わり、チーフレジのもとへ駆けつける研修医。

研修医：チーフレジ先生！今日の朝のカンファレンスでのプレゼンテーションですが、胸部単純写真の読み方に

ついて答えられなくてとても悔しかったです！

研修医：その悔しさはすごく大事だよ。この機会と一緒に学習しよう！胸部単純写真は簡便で侵襲が少ない検査として有名だね。将来の専門にかかわらず、初期研修医の間にぜひ読影方法を身につける必要があるよ。読影に際してまず何が大切だと思う？

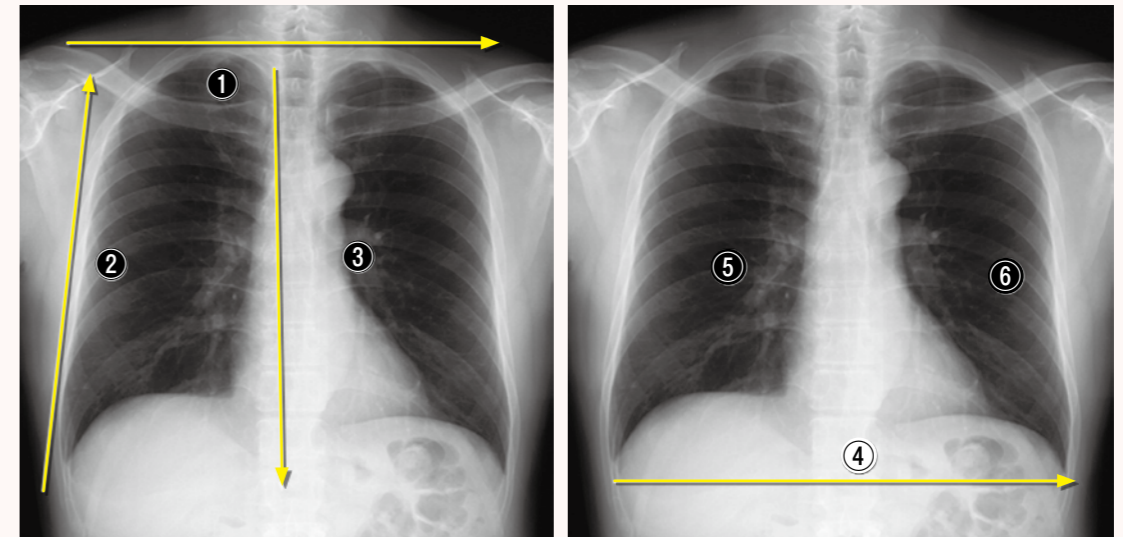
指導医：はい、学生のときに放射線科の講義で習ったのは、見落としを少なくすること。でも具体的にどう読んでいったらよいか忘れてしまいました。

研修医：見落としを少なくすることは大事だね。何か見るべきポイントや構造物はわかる？

指導医：えーっと、左右対称かどうかや、心陰影や大動脈、気管支などに注意します。また、病変の影も大きさと名前が違ったと思います！あと骨軟部陰影とかも！

指導医：おっ！いいね。胸部単純写真の読影はどんな方法でもいいから、ルーチンに『自分の中で決めた順序で漏れなく読影していくこと』が必要だよ。どうしても異常な部分に目を奪われがちだけど、型通りみていくことで見逃しを少なくすることができるよ。ここでは胸部単純写真の読影方法についての一例について紹介していこう。

胸部単純写真の読影手順



①撮影条件のチェック

- 患者プロフィール
- 撮影体位
- 管球の高さ・電位
- 斜位

②骨軟部陰影のチェック

③中心陰影のチェック

- 上・下大静脈
- 大動脈
- 心臓
- 両側肺門部
- 脊椎・胸骨

④両側横隔膜周辺のチェック

- free air を見逃さない

⑤肺野の全体像をつかむ

- 左右肺野をおおまかに読影

⑥肺野を詳しくチェック

- 左右肺野を細かくチェック